

平成 28 年度出雲キャンパス F D 研修会を開催しました

西村優紀美氏は、富山大学保健管理センター准教授として教育研究に従事するほか、富山大学学生支援センター・アクセシビリティ・コミュニケーション支援室の発達障害部門室長を兼任されています。今回、その豊富な経験から多くの事例をもとに「発達障がいのある学生の理解とその対応」をテーマに講演いただきました。

講演後は、学生への対応で困った事例・場面について話し合い、支援のあり方についてグループワークを行いました。



グループワークでは、それぞれのキャンパスでの取り組み、経験した事例等を出し合い、活発な意見交換が行われました。意見発表では、それぞれのグループで話し合われたことを、全体で共有することができました。

【実施概要】

日 時：平成 29 年 3 月 23 日（木）9:00～12:00

場 所：島根県立大学出雲キャンパス 217 講義室

内 容：講師 西村 優紀美 氏（富山大学保健管理センター准教授）

テーマ：「発達障がいのある学生の理解とその対応」

【実施結果】

(1) 参加者 43 名（教員 29 名、職員 14 名）

①出雲キャンパス 40 名：教員 29 名（参加率 61.7%）、職員 11 名（参加率 45.8%）

②浜田キャンパス 2 名：職員 2 名

③松江キャンパス 1 名：職員 1 名

(2) アンケート結果 回収 34 名：教員 23 名、職員 11 名（回収率 79.1%）

①講演についての満足度・・・満足した 100%

②講演の理解度・・・理解できた 100%

③講演の今後への活用・・・役立つ 100%

④グループワークについての満足度・・・満足した 91.1%

⑤グループワークは役立つか・・・役立つ 91.2%

自由記載内容（抜粋）

- ・具体例をあげて説明していただいたので共通する特性から対応方法まで学べた
- ・支援の流れや役割分担が明確化され理解し易かった
- ・各キャンパスからそれぞれの視点からディスカッションできてよかったと思う
- ・支援会議などを立ち上げれば、全教職員の理解の徹底がなされなければならない。今までで一番勉強になった